



2008 年 10 月 14 日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

「楽天 IFA」サービスの提供開始

～ネット証券初、IFA（Independent Financial Advisor）を活用した
資産形成・資産運用サービスに進出～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、2008 年 10 月より、独立系フィナンシャルアドバイザー（IFA）を活用し投資家にアドバイザリーサービスを提供する「楽天 IFA」サービスを開始いたしました。

ねらい

従来ネット証券では、インターネット、携帯電話などのモバイル端末やコールセンターを通じた投資情報および取引サービスの提供が中心でした。いわゆる営業店を持たず、お客様ご自身の投資判断を支援し、ローコストオペレーションで割安な手数料を提供することで、個人投資家層の支持を得、成長してまいりました。

一方でサブプライム問題に端を発した昨今の金融不安により、資産運用・資産形成は個人のお客様にとってますます難しさを極めており、プロのアドバイザーによるサポートへのニーズが今後、顕在化することが予想されます。

弊社では、個人投資家層の拡大や現下の金融環境の激変を踏まえ、オンライン取引に特化した従来型のネット証券のサービスに加え、IFA を活用したアドバイザリーサービスを開始いたします。資産運用・資産形成に対する個人の幅広いニーズに対し、ネットのみならずプロのアドバイザーを介したサービスを加えることで、より専門性が高くきめ細かいサポートを実施できるものと考えております。

「楽天 IFA」は、営業をもたないネット証券におけるサービスとして、従来の証券営業員ではなく IFA を活用することで、証券会社側の立場ではなく、お客様の資産を守り育てるという立場にたったサービスを推進します。楽天証券は IFA に取引インフラを提供することでそのビジネスを支援します。従来型の証券会社の支店営業や社内 FA にあるような証券会社の営業政策上の意向に沿った活動する FA とは全く異なるスタンスでのサービスとなります。

「楽天 IFA」は、まずは富裕層向けにサービスを展開し、今後はマス富裕層クラスにも拡大してまいります。

サービススキームの概要

「楽天 IFA」では、楽天証券は金融商品仲介業者である IFA 法人と業務委託契約を締結することにより展開します。IFA 法人とは、主に IFA を複数名抱える独立系の会社です。当初は 3 社と契約を締結し



ており、今後順次拡大してまいります。

楽天証券は IFA に取引やサービスに必要なシステムと情報を提供し、IFA がお客様へのアドバイザーサービスを通じて楽天証券に取引を仲介いたします。

楽天証券では、提携先 IFA 法人の拡大を図るとともに、それぞれの法人に所属する IFA の開拓を支援しビジネスの拡大を図ってまいります。

サービス内容

当初本サービスでは、下記の商品を取扱います。特に、業界トップレベルの取扱い本数を誇る投資信託については、本サービスのメリットをフルに活用できます。

＜取扱商品＞

- ・ 国内株式（信用取引を含む）
- ・ 投資信託 ・ 外国債券

【近日対応予定】

- ・ 外国株式（ETF・ADR を含む） ・ 立会外分売

今後の展開

今後は、IFA 法人との業務提携を拡大するとともに、本来、弊社が得意とするインターネットの取引を中心としたマス顧客層に対しても、コールセンターを通じたアドバイザーサービスを展開することを計画しています。

また、このようなアドバイザーサービスに必要となる資産・ポートフォリオ分析や提案などのツールの構築など、システムによるサポート機能の充実も図ってまいります。

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会